



主な業務内容

皆さんにとって、金融は「狭くて難しい」分野という印象があるかもしれません。しかし、皆さんが銀行口座を通じてアルバイト代や学費をやり取りされているように、金融は日々の暮らしに身近で、不可欠な存在です。金融庁は、金融制度の企画立案、金融機関・金融システムのモニタリング、外交（国際交渉）といった多様なツールを用いながら、金融システムを安定させることで人々の暮らしを守るとともに、新しい金融サービスの発展等を通じて経済の活性化も目指しています。

勤務地

東京（金融庁本庁）での勤務が中心となりますが、本人の希望を考慮した上で、地方・海外勤務の機会もあります。具体的には、国際機関（EU 代表部、IAIS 等）や在外公館（シンガポール、ドバイ、上海等）等での勤務のほか、国内では各地の財務局、日本銀行・民間企業、地方自治体、他省庁での勤務があげられます。

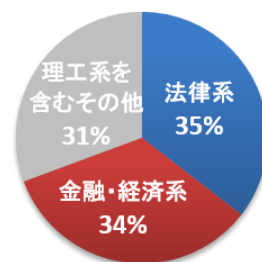
新規採用者数（職員は全体で約 1600 名）

年度	2019	2020	2021	2022	2023
一般職大卒	21(5)	22(10)	27(10)	25(9)	24(13)
一般職高卒	3(3)	5(3)	5(2)	7(3)	5(2)

※（）内は女性数

※ 右図は直近5年間における新規採用者（一般職大卒）の出身学部（専攻）

一般職



採用後のキャリアパス

金融庁の業務は地域経済からグローバル経済まで活躍のフィールドが広く、業務内容もルール作りからデータ分析やイノベーション促進まで幅広いため、理系・文系を問わず活躍できる職場です。採用後も理系・文系でキャリアパスに違いはなく、能力・関心や適性に応じて適材適所で配属が行われています。また、キャリアパスの中で、政策を立案するために不可欠であり、組織を支えるための「予算・経理・給与・人事・システム・国会等の業務（官房業務）」も経験していただきます。

先輩職員からのメッセージ

若手職員のうちから、留学や出向を含め様々な分野で濃密な経験を積み、成長できることが金融庁の最大の魅力だと感じています。入庁後、金融についての知識がゼロの状態から証券会社等への検査業務に携わってきましたが、手厚いフォローだけではなく一人の検査官として裁量を委ねていただき、とても貴重な経験となりました。向上心・意欲があれば全力でサポートする体制が整っていますので、是非金融庁を選択肢として考えていただけたら嬉しいです！（2021 年採用・行政区分）

お問い合わせ先

〒100-8967 東京都千代田区霞が関 3-2-1 中央合同庁舎 7 号館

金融庁総合政策局秘書課 TEL：03-3506-6000（内線 2730）

新卒採用 HP: <https://www.fsa.go.jp/common/recruit/newgraduate/index.html>

メールアドレス: fsa-recruit-ippan@fsa.go.jp

新卒採用 HP

